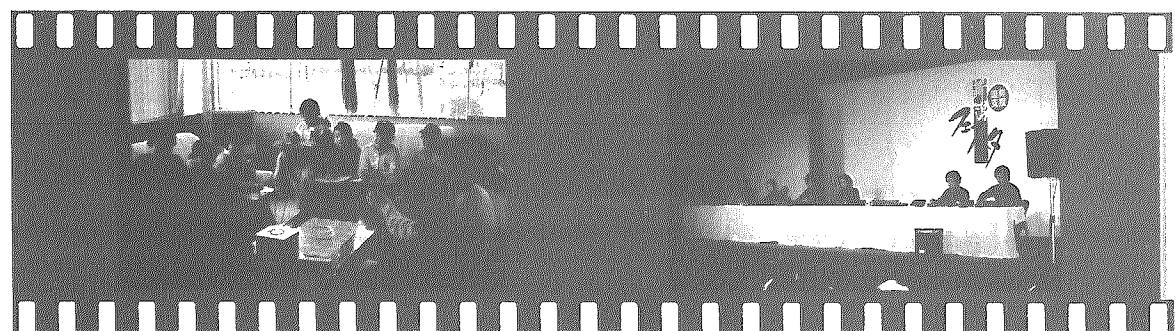


11月のできごと



青柳建設に野生の親子ガモが居着き「おいでおいで」と呼びと仲良く行進。

キャロライン先生と園児達が英語を使いながら歌ったり踊ったり。



小学2年生が「役場のしごと」を学びました。鋭い質問がつぎつぎにでました。

曲琴源会が新潟フェスタに参加し♪♪♪腕前を披露してきました。



高齢者のスポーツ大会のお昼休みのひとコマ。皆で月潟音頭を踊りました。

小学5、6年生も参加した「いじめ撲滅集会」。いじめは絶対やめましょう!!

水道 危ぶり 冬の間にも節水にご協力ください

冬の準備はもうお済みですか。毎年うっかり忘れがちなのが水道の冬支度です。

この時期、寒波はいつ襲ってくるかわかりません。特に野外の水道は知らないうちに破裂していることが多く、トラブルを起こす原因になります。水道管もきちんと保護し、凍結から守りましょう。

また、凍結防止のため、夜間でも水道を出しておられる家庭が多くなります。大切な水道水ですので、水量等に十分注意され節水にもご協力ください。

水道の水はどこからくるの

水道の水源は、川の水、ダムにためた水、地下水と大きく三つに分けられます。それらの水は安心して飲める水にするために浄水場できれいにします。

浄水場では、まず水の中の小さなゴミや砂を薬の働きで沈みやすいいたまりにします。そして、水の中の沈みやすくなったゴミや砂は沈でん池で取りのぞかれます。また、高度浄水処理施設のある浄水場では、カビ臭などを取りのぞきます。次に、ろ過池ではもっと細かいゴミやバイキンを取りのぞくため、しきつめられた砂に水を通します。さらに、塩素という薬品で消毒してきれいにします。そして、配水池というタンクにたくわえられた水道の水は、道路の下に網の目のようにはりめぐらされた配水管を通ってわたしたちの家庭や学校に送られてくるのです。

また、ほかにも様々な施設を使い、常に水道の水の安全を検査し、いつでも、どこでも安心して使えるように多くの人びとが日夜がんばっています。

こんなに大切な水です、水道の水をムダなく上手に使ってくださいね。

